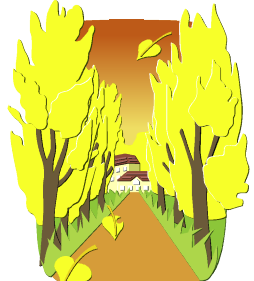




ふるさと 水戸 11月

「あい」のある学校・地域 つながれ水戸っ子

11月は「学び合い」と「水戸まつり」!



～次の目標に向かってトライ～

11月になりました。秋の深まりとともに2学期の経過を感じます。9月に2学期がスタートして二ヶ月、水戸っ子たちの1学期からの成長を思います。学びに向かう姿勢、仲間たちと話し合う姿。自分から考えて行動する場面。そんな中に、着実な成長を見つけています。11月は、「学び合い」と「水戸まつり」に頑張ってみましょう。次の目標に向かってトライです!

運動会の表彰式を行いました

運動会当日は、時間の都合もあり後日になっている表彰式を2日(火)に校長室で行いました。標準服用月間ということもあり、爽やかに標準服を着用した各色の色長のみなさんが集合しました。結果は、1位:緑色、2位:橙色、3位:黄色・赤色、5位:白色、6位:青色でした。



6人の色長さん 全員集合!



1位の緑色 色長 森藍斗さん

運動会でも色別の取組をリードしてくれた色長さんと6年生のみなさん。ありがとうございました。後半戦も、水戸小のよいお手本として頑張ってください。

素敵な黒板メッセージ

毎日、教室を巡回していると、素敵な掲示物や黒板のメッセージに出会うことがあります。とても素敵だな!と感心してしまいます。運動会にあたっての黒板メッセージを低・中・高学年から紹介します。どのクラスでも、運動会当日、子どもたち



はなし おも とりくみ せいこう
 にお話があったと思います。こういう取組が成功につながっているんですね。



じ こ こうてい かん じ こ こうりょく かん
自己肯定感と自己効力感



自尊心を高める取組を進めるアンケート調査のお話をこれまでもしていました。その項目についてです。水戸小学校では、「自分にはよいところがあると思う」という項目に80.4%の肯定的な回答がありました。一方で、「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」という項目の肯定的な回答が79%にとどまっているとお知らせしていたところです。そこで、チャレンジングの力を高めるためにつけていきたいのが「自己効力感」です。自己効力感とは「できると自分を信じられる力」であり、自己肯定感とは「できても、できなくても、ありのままの自分を受け入れられる力」です。自分が大好きでありながら、できる自信もつけていってほしいです。そのためには、簡単すぎず、でも、無理のない目標を立ててみて、それをクリアする体験を継続してみるといいと思います。『毎日、漢字を〇〇個練習する』、『〇〇分自主勉強する』、『帰ったら自分の持ち物を整頓する』など。そういうことの積み重ねをしてください。また、仲間のうまくいった体験を聞くのもいいと思います。メジャーで活躍する大谷翔平選手も学生の頃からこの方法を取り入れていたとのこと。2学期後半、目標を持ってチャレンジしてみてください。

み と ふ かぜ
水戸に吹く風

言葉は大切です
 ね。その一言で気持ち

ちが温かくなったり、逆に、気持ちが落ち込んだりします。今、心ぽかぽか委員会が、「ぽかぽかミツケ週間」の取組を行っています。言われて心がぽかぽかになるような言葉を見つけて、クラスごとに模造紙に書きましょう、というものです。校内が温かい言葉でいっぱいになればと思います。中学校に勤めているときから言葉遣いには気をつけていました。丁寧な言葉には丁寧な言葉で子どもたちは応えてくれました。でも、時々、言葉が荒っぽくなる自分を押さえる場面もあったものですが。

ぽかぽかミツケ週間

11月1日～ぽかぽかミツケ週間を始めます。
 友達に言われてうれしい、心がぽかぽかになるような言葉を見つけて模造紙に書きましょう。心ぽかぽか委員会がまわってあたにかいぽかぽか言葉に☺をします。
 水戸小をぽかぽかのあたにかい学校にしていきたいと思います。

ぽかぽか委員会
 やまだ (山田)